

# 令和5年度事業報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

NPO法人 福岡すまいの会

## 1) 総括

- ・福岡県指定居住支援法人としての活動継続
- ・福岡市就労自立支援センター、市内三か所で運営事業受託継続
- ・福岡市アセスメントセンター運営事業受託継続
- ・福岡県／福岡市ホームレス自立支援推進協議会への参加
- ・福岡県／福岡市居住支援法人連絡協議会への参加
- ・福岡市精神保健福祉協議会への参加
- ・国土交通省「令和5年度居住支援協議会等活動支援事業」補助金交付
- ・職員の福利厚生充実のため退職金制度を維持（中退共加入）
- ・城南区所有物件の維持管理のため大規模改修を実施

## 2) 就労支援事業

- ・福岡市就労自立支援センター及びアセスメントセンターの運営を継続受託
- ・福岡市就労自立支援センター市内三か所の小規模事業所形式で運営（定員8名、8名、10名、計26名）
- ・アセスメントセンター/就労自立支援センターの稼働率により、福岡市への返納金発生
- ・三事業所およびアセスメントセンターの情報共有のため、VPN ネットワーク（仮想専用回線）による情報共有システムおよび、FileMaker Server2023による統合データベースを運用
- ・株式会社博運社と連携し、就労体験研修を実施。
- ・月1回の全体会議をオンライン定例会議化
- ・感染症対策のため、検温、消毒の徹底、マスク配布、非常食料の備蓄強化などを実施
- ・10代の入所者4名に対応
- ・住居を喪失した家族（夫婦+子ども1件、夫婦1件）に対応
- ・当事者安全確保のため緊急入所を受け入れ（70代女性）
- ・福岡県弁護士会と連携した入所者法律相談を実施（11件）
- ・新規入所者平均年齢43.4歳（昨年39.9歳から上昇）  
\*ただし、就労ではなく居宅設定希望者の受け入れを開始している
- ・就労自立割合は52%（昨年度41%から11%の上昇）

### 3) 住居支援事業

- ・居住相談件数 174件（前年比7.4%増）
- ・居住支援に関し、国土交通省「令和5年度居住支援協議会等活動支援事業」補助金を4月～1月末まで利用
- ・サポートホーム（サブリース・所有物件）利用者総数 79名
- ・サポートホーム（サブリース・所有物件）利用者変動数  
和白地区：入居3名 退去4名  
その他東区：入居1名 退去1名  
城南区：入居8名 退去5名  
その他：入居1名 と1世帯（3名） 退去0名
- ・保証事業の利用者：入居0名 退去5名
- ・城南区西片江の所有アパート維持のため大規模改修を実施
- ・緊急連絡先引受のみ対応：入居2名（緊急連絡先引受総数28名）
- ・住居支援についての統合データベースシステムを運用中
- ・高齢者住宅財団による包括的保証委託契約を利用継続
- ・URと「福岡市内のUR賃貸住宅を活用した自立支援スキーム」の利用について約定取り交わし。UR一室を賃借（早良区）
- ・福岡県主催 福岡県居住支援フェアに出展、不動産会社向けパンフレット作製

### 4) 諸相談事業

- ・Web相談、電話相談、困窮者宅でのアウトリーチ相談を実施
- ・相談件数 実人数174人  
（男性106名、女性53名、世帯12世帯、不明3名） 前年とほぼ同数  
相談者のアセスメントセンター入所10名 世帯入所2世帯
- ・相談支援についての統合データベースシステムを運用中  
（FileMaker pro20 FileMaker Server2023を利用）
- ・相談者緊急対応として20名に食糧を提供
- ・福岡市生活困窮者支援活動事業費補助により食糧等支援（11月～3月）

### 5) 生活支援事業

- ・サポートホーム入居者2名が自宅にて死去、3名が病院にて死去
- ・サポートホーム入居者2名が自主退去
- ・サポートホーム入所者2名の施設入所をサポート
- ・保証引き受け対象者3名の施設入所
- ・家庭訪問と電話による安否確認を実施中
- ・依存症、認知症等の入居者に金銭管理支援を提供（11名）

- ・7名の入居者の入院時身元保証を提供
- ・15名の入居者に病院同行支援等を提供
- ・依存症対応のため「ジャパンマック福岡を支える会」会員を継続
- ・触法障がい者・高齢者支援のため「福岡地域生活定着支援協議会」会員を継続
- ・入居者7名の法律相談に対応

6) 障がい者福祉事業  
実施なし

7) 広報・その他

- ・20周年の端緒として、一般向け事業説明会・ボランティア募集の実施
- ・新パンフレットの作成（・公式パンフレットと不動産会社対象の2種）
- ・メディア掲載、放映履歴
  - ・西日本新聞連載コラム“すまう つながる”隔週火曜日連載  
令和5年7月終了
- ・調査研究、研修協力
  - 【調査・研究協力】
    - ・こども家庭庁「こども・若者の居場所の確保に関する実態把握のための調査研究」（有限責任監査法人トーマツ）協力
  - 【研修協力・講師】
    - ・福岡市・令和5年度 市民公益活動担い手発掘プログラム  
Dlab ディーラボフクオカ 講師
    - ・九州産業大学 ゼミナールⅡ（八鍬加容子先生） ゲスト講師
    - ・特定非営利活動法人サンカクシャ研修視察協力
  - 【委員会参加等】
    - ・福岡県ホームレス自立支援推進会議 委員として参加
    - ・福岡市ホームレス自立支援推進会議 委員として参加
    - ・福岡県・福岡市居住支援法人連絡協議会 会員として参加

事業実績（生活困窮者の自立支援及び諸相談）

事業名	住居支援	生活相談	就労支援	職業紹介	法律相談	障がい者支援
相談者数	174人	141人	123人	93人	18人	0人
社会復帰・自立者数	23人	23人	67人	0人	18人	0人

※ 相談者数は実人数。実際の相談回数はこれより増える。

※ 住居支援相談者数には電話相談を含み、生活相談と一部重複している。

※ 就労支援のうち就労による自立者数は37人

## 令和5年度 事業の実施に関する事項報告

### (1) 特定非営利活動に関する事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
生活困窮者の自立のための住居支援事業	住居相談	毎日	事務局	4人	福岡市内の生活困窮者 : 174人	30,041
	サポートホームの運営	毎日	東区、城南区 南区、博多区等	6人	入居者 79人	
生活困窮者の自立のための保証人活動事業	保証人活動	随時	事務局及び 各自の住居	5人	連帯保証をしている人 22人	
生活困窮者の自立のための生活支援事業	生活支援	随時	各自の住居	6人	自立者 129人	0
生活困窮者の自立のための就労支援事業	就労支援	毎日	博多区保護三課、 就労自立支援 センター、アセスメ ントセンター	17人	就労自立支援センターと アセスメントセンター 入所者 123人	87,226
生活困窮者の諸相談業務事業	緊急支援	随時	事務局および、 各自の住居	4人	福岡都市圏の生活困窮者 20人	50
	生活相談	随時	事務局	4人	福岡都市圏の生活困窮者 141人	0
生活困窮者の自立支援に関する調査・研究事業	調査・研究	実施なし				0
生活困窮者の自立支援に関する出版事業	出版	実施なし				0
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	グループホームの運営	実施なし				0
有料職業紹介事業	職業紹介	通年	事務局	10人	センター入所者他 93人	18

### (2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
文化事業	講演など		実施予定なし			0
物品販売事業	物品販売		実施予定なし			0

(資料)

